

2014年10月21日
株式会社高島屋
タカシマヤシンガポールリミテッド

タイ・バンコクでの「サイアム高島屋（仮称）」出店について

株式会社高島屋は、2017年にタイ・バンコク、チャオプラヤー川西岸に完成予定の大型複合施設「ICONSIAM」のショッピングモールにおけるアンカーテナントとして「サイアム高島屋（仮称）」を出店いたします。

当該百貨店の出店に際し、連結子会社タカシマヤシンガポールリミテッド（以下、シンガポール高島屋）が51%出資し、「ICONSIAM」の事業主である現地企業「ICONSIAM Co.,Ltd」と合弁会社を設立する契約を、本日締結いたしました。

タイは現在、ASEAN諸国随一の産業集積を背景に、ASEAN地域の生産・輸出拠点のハブとしての役割が一層高まっております。またバンコクは、1人当りのGDPが14,000ドルを超え、所得拡大を背景にサービス関連等、より活発な消費活動が見込まれる有望なマーケットです。

そのような環境の下、「ICONSIAM」は、タイの民間投資となる不動産開発としては過去最大となる約1,500億円を投じ、約8万㎡の敷地面積に、魅力的なショッピングモールや豪華な2棟のレジデンス、400mにも及ぶ「水と火」のショー施設等、「世界の最高がタイの最高と出会う」をコンセプトとした、タイの象徴的シンボルとなる不動産施設となります。

「サイアム高島屋（仮称）」は、この世界最高水準の不動産施設内ショッピングモールのアンカーテナントとして出店し、シンガポール高島屋が持つ経営資源・ノウハウ・ASEAN諸国における知名度を最大限活用してまいります。

事業パートナーとなる「ICONSIAM Co.,Ltd」は、タイで最も成功したと言われている3企業、バンコク中心部で大型商業施設を運営する「サイアムピワット」、大手財閥「CPグループ」、高級住宅事業開発企業「マグノリア」が出資する合弁会社です。

不動産開発を行う有力な現地企業と事業パートナーとなることにより、タイ・バンコクでの更なる事業拡大も視野に入れた取組みを行ってまいります。

当社グループは成長戦略の一つとして、海外での多店舗化、新規事業開発を推進しております。多店舗化については、成長著しいASEAN諸国での拡大を目指しており、2016年8月、ベトナム・ホーチミンに「ベトナム高島屋」を核とするショッピングセンターの開業を予定しております。また、新規事業開発においては、トランスコスモス(株)と海外向け卸・小売販売の合弁会社設立に向けた準備室を本年10月に開設いたします。海外事業の拡大にあたりましては、当社のブランド力、商品力に加え、当社グループの総合力を発揮して取り組んでまいります。

ICONSIAM 計画概要

所在地	バンコク都内 チャオプラヤー川西岸 トンブリ地区ジャルーンナコン通り
敷地面積	約 8 万㎡ (20 エーカー)
総投資額	500 億バーツ (約 1,500 億円)
事業主	ICONSIAM Co.,Ltd (サイアムピワット、CP グループ、マグノリアの合弁会社)
開発概要	総延床面積 75 万㎡ ・ショッピングモール ・高級レジデンス 2 棟 (70 階 370 室、50 階 140 室) ・各種アトラクション ※東南アジア最長となる「水と火」のショー施設 等
開業予定	2017 年予定

サイアム高島屋 (仮称) 出店概要

合弁会社名	Siam Takashimaya(Thailand) Company Limited
資本金	12 億バーツ (約 36 億円)
出資比率	タカシマヤホールディングス 51% ICONSIAM Co.,Ltd 49%
出店場所	「ICONSIAM」 ショッピングモール内
賃貸面積	約 3.6 万㎡ (地下 1 階 ~ 地上 7 階)
商品構成	ラグジュアリーブランドを含む婦人服、婦人雑貨から紳士、子供、リビング、食料品からレストランまでのフルライン展開
開業予定	2017 年予定

ICONSIAM Co.,Ltd 概要

会社名	ICONSIAM COMPANY LIMITED
所在地	Charoen Nakorn Road, Klongsan
出資比率	サイアムピワット 51%、CP グループ 24.5%、マグノリア 24.5%
設立年	2011 年
事業内容	小売・不動産開発
CEO	Chadatip Chutrakul

「ICONSIAM」外観イメージ・周辺地図

